



まつもと医療センター広報誌

Vol. 50 2023.4



桜

◆目次

2p	院長あいさつ ＜積極的にコミュニケーションをしよう＞
3p	行事報告・おしらせ
4p	退職・異動職員の紹介
5p	退職・異動職員の紹介
6p	新入職員の紹介
7p	花岡子どもクリニック紹介
8p	外来診療表(内科系)
9p	外来診療表(外科系・小児科)
10p	患者さん・ご来院のみなさまへ・編集後記

理念

いのちの尊さを重んじ、質の高いやさしい医療を提供します

基本方針

1. 医学的根拠に基づいた医療を安全に提供します
2. 適切かつ十分な説明を行い、理解と同意を得た医療を提供します
3. 患者さんの思いを大切に、敬意と思いやりの心で接します
4. 地域の医療機関と連携し、地域医療の向上に努めます
5. 教育研修の充実を図り、職員の能力向上と人材育成に努めます
6. 常に前進・研鑽し、臨床研究を通じて医療水準の向上に努めます
7. 明るく健全な病院運営を行います
8. 職員ひとりひとりが誇りを持ち、働きがいのある病院をめざします

患者さんの権利

わたしたちは以下の患者さんの権利を守り、最善の医療を提供するように努めます。

1. 良質かつ適正な医療を平等に受ける権利
2. 自己の病状や予後・治療の手順とその危険性および有益性・代替手段についての十分な情報提供を受ける権利
3. 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
4. 意思に反する場合、情報を知らされない権利
5. 検査の諾否や治療法の選択について、自らが決定する権利
6. いつでも自己の決定を取り消すことができる権利
7. 個人の医療情報に関するプライバシーが守られる権利
8. 健康教育を受ける権利
9. 人格や価値観が尊重され、尊厳を保って生を全うする権利
10. 小児患者さんの生きる権利、守られる権利、育つ権利、参加する権利

<積極的にコミュニケーションをしよう>

院長 こいけ しょういちろう 小池 祥一郎

2023年度が始まりました。

新型コロナウイルス感染症もまもなく2類感染症から5類相当になる予定で、初期の恐怖とパニックはすでに過去のものになろうとしています。

コロナ禍ではマスク着用が義務付けられ、感染防御を理由に面会制限も長期化し、肉親ですら直接面会することができませんでした。患者さん、ご家族だけでなく、職員間でも必要なコミュニケーションが大きく阻害されました。その弊害は決して少なくないと思います。コミュニケーションは私たち人間にとって、社会生活を行っていくためにはもちろん、ひとりひとりが健康な生活を送る上でとても大切なことです。最近の事件や事故を目にする中で、もう少しコミュニケーションが取れていれば防げたかもしれないという思いを強く感じています。

当院では、3月22日から面会制限は解除されましたが、この3年間で失われたコミュニケーションスキルは早急に改善しなければなりません。感染対策や体調管理、院内感染を行いつつ、活発にコミュニケーションをとるようにしましょう。年度が替わり、この4月に60名の新入職者を迎えました。まずは、お互いの顔を覚え、意思疎通を良くして早く業務に慣れて下さい。今年度は、この3年間コロナ禍でできなかった行事に加えて、病院内外でいろいろなイベントを計画しています。過ぎた時間は戻りません。新たな気持ちで今まで以上の楽しい思い出が、患者さんにも職員にもたくさん残るような一年にしましょう。

マスクをしてもしなくても、温かい言葉と気持ちは伝わるはずですから。

行事報告・お知らせ

塩尻市と健康増進、医療に関する連携協定を結びました。

2月16日、まつもと医療センターと塩尻市は、市民の健康増進、医療体制の充実を図り、市民の安心安全の向上を目指して相互に連携・協力するための基本協定を締結しました。

これからも地域に貢献し、皆様に愛される病院となるよう、より一層努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



院内研究発表会

2月15日(水)、16日(木)に院内研究発表会が開催されました。

院内研究発表会は各部署の取り組みの成果をお互いに理解するとともに、医療水準の向上を目指す目的で毎年行っております。今年度は16の演題が集まり、各自の研究の成果を発表しました。



新採用オリエンテーション

4月3日、4日の2日間、採用者と転入職員を対象にオリエンテーションを行いました。

また4日には伊那市にある高遠城址公園でのお花見のイベントを企画し、当日は希望者約50名が参加をしました。オリエンテーション会場とは違った雰囲気の中でコミュニケーションをとることによって、より一層親睦を深めることができる貴重な時間となりました。





退職・異動職員の紹介



お世話になりました

医 師



血液内科医師
もり たかひろ
森田 貴裕



血液内科医師
あさい まりこ
浅井麻理子



小児科医師
てづか こう
手塚 航



小児科医師
ほり え ふみとし
堀江 史俊



外科医長
なか がわ かん
中川 幹



外科医師
きた がわ のりゆき
北川 敬之



外科医師
かつ の まり
勝野 麻里



腎臓内科医師
たちばな しょうすけ
立花 翔介



呼吸器外科医師
たけ だ てつひろ
竹田 哲



呼吸器内科医師
ひらばやし たろう
平林 太郎



内科医師
わ き ゆう た ろ う
和氣優太郎

薬 剤 部



薬剤部長
いしぞ ね よしまさ
石曾根好雅

昭和63年4月に当時の国立松本病院に入職し、今年3月に定年退職を迎えました。

35年前の国立松本病院を思い出しました。当時の薬剤科調剤室は現在の地域連携室にありました。処方箋受付窓口は医事課6番受付の向かいにあり、当時6番は会計窓口で、会計後に渡された外来処方箋を患者さん自身で薬剤科に提出するようになっていました。電子カルテなど無い時代、薬袋を手書きする傍らで外来処方箋に番号を打ち、引換券を渡していました。投薬窓口は調剤室の南側にあり、今はTVをプロジェクターで投影されていますが、そのパネルの下には、投薬窓口が当時のままで現れると思います。少ない薬剤師で多くの処方箋を調剤するのは、今になって考えると毎日が戦場だったと記憶しています。

時は流れ現在に至りますが、35年間無事に過ごせたのも諸先輩方やスタッフの皆様のお陰と思います。今まで出会った皆様へ感謝いたします。

臨床研修医



おおた しゅんや
太田 隼也



いずみ まさき
泉 雅軌



いちかわ きざと
市川 喜理



こんたに ひでかず
紺谷 秀憲



やまざき りょう
山崎 椋



よこやま たける
横山 岳

放射線科



放射線技師長
ひろい かずお
広井 和夫

リハビリテーション科



理学療法士長
はまち えいじ
濱地 英次

療育指導室



療育指導室長
ふかまち ひさえ
深町 尚衣

看護部



看護師長
あかはね くみこ
赤羽 久美子



看護師長
こばやし まり
小林 麻理



看護師長
ふじもと りか
藤本 理香



看護部長
よしうら りか
吉浦 里香

R3年4月より、まさにコロナ禍中の着任でしたが、2年間お世話になりました。当初よりコロナ波を受けて、流動的かつ柔軟な病床運営の実践と、働く看護職員の不安の軽減とモチベーションの維持をどのように両立させていくか迷う日々もありました。そのような中、「病院機能評価受審」という大きな目的に向かって病院全体のベクトルが同方向に向かっていく過程を体験できたことは貴重な経験となりました。結果オーライで、見事「認定」を受けることができ、成果が見えたことは今後の当院の発展に寄与することと思います。4月からは、新しい環境での再出発となります。当院で培った経験を活かして頑張っていきたいと存じます。職員皆様のご健勝とまつもと医療センターのご発展を心より祈念しております。ありがとうございました。



新入職員の紹介

よろしくお願いいたします



医 師



消化器内科医師
あ だち しょう た
安達 翔太



消化器内科医師
ま き なお や
牧 直哉



血液内科医師
か わ か み はる や
川上 陽也



血液内科医師
び や じ ま きょう こ
美谷島 杏子



血液内科医師
こ ば や し しゅう へ い
小林 周平



脳神経内科医師
い け だ じゅん じ
池田 淳司



小児科医師
ま る や ま なつ き
丸山 夏樹



小児科医師
ゆう き ま ほ
結城 真歩



外科医長
み や が わ ゆう す け
宮川 雄輔



外科医師
き む ら だい
木村 大



外科医師
み や お ま さ ふ み
宮尾 将文



循環器内科医師
か な い ま さ ふ み
金井 将史

看 護 部



看護部長
み や ざ き し ほ
宮崎 志穂



看護師長
ふ じ さ わ と も こ
藤澤 智子



看護師長
わ か つ き ま な み
若月 愛美



看護師長
お が わ ひろ し
小川 洋

薬 剤 部



薬剤部長
ほう ふ く ま こ と
寶福 誠

放射線科



放射線技師長
う じ は ら ゆ き お
氏原 由紀夫

リハビリテーション科



理学療法士長
あ さ み ま こ と
浅見 誠

療育指導室



療育指導室長
お お し ま ひろ ふ み
大島 浩文



腎臓内科医師
た む ら ゆう た ろ う
田村 優太郎



呼吸器外科医師
こ や ま つと む
小山 力

臨床研修医



た き か わ なお や
瀧川 直也



よ し や ま りょう
葭山 稜

花岡こどもクリニック



診療科目：◆小児科 ◆小児アレルギー
 所在地：〒390-0851 長野県松本市島内442-1
 休診日：水曜・日曜・祝日
 お問い合わせ：TEL 0263-48-3741

はな おか やす ひこ
 花岡 康彦 先生



<診療時間>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:45~12:15	●	●	—	●	●	● 11:30まで	—
◆乳児健診 ♥予約接種 14:00~15:00	◆	♥	—	♥	♥	—	—
15:00~17:30	●	●	—	●	●	● 12:30~ 14:00	—

※予約をお願いします。

当院は、1999年10月に開院しました。東に美ヶ原、西に北アルプスの峰々が望め、建物は開院時に長野県建築賞を受賞しました。

院長は信州大学を卒業後、小児科学教室に入局し、県内の病院勤務を経て、松本市立病院（旧波田総合病院）を最後に開業に至っています。

開院時から、情報の開示と解りやすい説明、待ち時間の短縮を目指して、電子カルテ、院外処方、24時間対応音声電話システム（現在は ネット予約も可）を取り入れました。電子カルテメーカー（サンヨー合併後はパナソニック）のユーザー第1号であり、院外処方も予約システムも取り入れたクリニックは当時他には無かったと思います。

開業間もなく、イチローの義姉、福島アナの司会で、朝日新聞の特集として、今後の医療の目指すものをテーマに厚生省の担当者などとの行った対談記事が全国紙に掲載されましたが、最近の国を挙げてのデジタル化の流れは、やっと私の掲げてきた理念に時代が追いついてきたように感じています。

クリニックを訪れる患者さんは、勤務医時代から続く方が多く、長野、佐久、木曾、伊那そして県外と広い地域から年代を問わず来院されており、最近は松本在住の外国人も多くなり、多国籍な待合室風景となっています。

まつもと医療センターは国立松本病院時代から大変お世話になっている病院です。当院は特に紹介を必要とする患者さんが多く、いつも連絡すると快く引き受けていただき、当地で安心して医療を行えており、大変感謝申し上げます。

今後どうぞよろしくお願い致します。



NHOまつもと医療センター 外来診療表 (内科系)



休診情報

受診受付 8:30~11:30 (午後は予約のみ)
初診の方は、紹介状のご持参をお願いします。医師交代などで変更する場合がございます。

令和5年4月1日現在

診療科名		曜日	月	火	水	木	金
総合診療科		午前		古田 清	宮林 秀晴		米山 翔一郎★
血液内科	午前		仁科 さやか★	平林 幸生	伊藤 俊朗	平林 幸生	伊藤 俊朗
				妹尾 寧	酒井 香生子★	中澤 英之★	小林 周平
	午後		平林 幸生	伊藤 俊朗	平林 幸生	伊藤 俊朗	
			妹尾 寧	川上 陽也	妹尾 寧		
			美谷島 杏子				
HIV外来	午前		金井 信一郎★ (第2,4週)				
循環器内科	新患	午前	越川 めぐみ	山崎 佐枝子	金井 将史	関村 紀行	小松 稔典★
	再来	午前	吉江 幸司★	金井 将史	鈴木 翔★	海老澤 聡一郎★	
		午後	山崎 佐枝子		矢崎 善一★ (第2週)	高橋 文子★	関村 紀行
ペースメーカー外来	午後		金井 将史				
消化器内科	新患	午前	安達 翔太	三井 健太	大工原 誠一	多田井 敏治	牧 直哉
	再来	午前	大工原 誠一	宮林 秀晴(予約制)	牧 直哉	三井 健太	安達 翔太
			古田 清		多田井 敏治	古田 清	多田井 敏治
	午後	古田 清		大工原 誠一	古田 清	宮林 秀晴 (予約制)	
糖尿病・内分泌内科	午前		一條 昌志	泉 雅軌★	一條 昌志	兼子 敦子★	一條 昌志
	午後		一條 昌志		一條 昌志		一條 昌志
腎臓内科	午前		藤田 識志	小林 信彦★	田村 優太郎		藤田 識志 小林 信彦★
	午後			田村 優太郎			
呼吸器内科	午前		吉川 佐和子★	金城 匠	吉川 佐和子★	鈴木 敏郎	金城 匠
			鈴木 敏郎		皆川 鮎海		皆川 鮎海
	午後		鈴木 敏郎	金城 匠		鈴木 敏郎	金城 匠 皆川 鮎海
脳神経内科	午前		大原 慎司★	武井 洋一	中村 昭則	小口 賢哉	福島 和広
	もの忘れ外来 (予約制)	午前	中村 昭則	中村 昭則		武井 洋一	
	てんかん外来 (予約制、 紹介状必須)	午前・午後				福島 和広	池田 淳司
放射線科	午前		百瀬 充浩	百瀬 充浩	百瀬 充浩	百瀬 充浩	小岩井 慶一郎★
	午後					岡島 幸紀★	
人間ドック (予約制)	午前		関村 紀行	小口 賢哉	古田 清	小池 祥一郎	古田 清

★マーク・・・非常勤医師 黄色・・・前回外来診療表からの変更点

TEL

0263-86-2812 (連携室直通)
0263-58-4567 (代表)

FAX

0263-86-2816
(連携室直通)



NHOまつもと医療センター 外来診療表 (外科系・小児科)



休診情報

受診受付 8:30~11:30 (整形外科のみ)
初診の方は、紹介状のご持参をお願いします。医師交代などで変更する場合がございます。

令和5年4月1日現在

診療科名		曜日	月	火	水	木	金
外科	午前		松村 任泰 木村 大	宮川 雄輔 荒井 正幸(予約制)★	小池 祥一郎 松村 任泰 松下 明正	木村 大 宮尾 将文 中川 幹(予約制)★	宮川 雄輔 宮尾 将文
	乳腺内分泌外科 (予約制)	午前・午後		金井 敏晴★ (第1,3,5週) 清水 忠史★ (第2,4週)			
	ストーマ外来		※お電話にてお問い合わせください				
心血管外科 (予約制)	午前						交替制★
救急科	午前・午後		松下 明正	松下 明正	松下 明正	松下 明正	松下 明正
脳神経外科	午前			渡辺 宣明★		渡辺 宣明★	
皮膚科	午前		新倉 冬子	新倉 冬子 奥山 隆平★	新倉 冬子	新倉 冬子(第1週) 徳田 安孝★ (第2,3,4週)	新倉 冬子
泌尿器科	午前		米山 威久★	井上 博夫	小宮山 齋 米山 威久★	井上 博夫	小宮山 齋
	午後			清澤 恵未★	品川 光子★ 13:00-14:00		
婦人科 (予約制)	午前			清澤 恵未★	品川 光子★		
	午後				品川 光子★ 13:00-14:00		
眼科 (予約制)	午前		村田 暢子 家里 康弘★		村田 暢子 高松 るり★	村田 暢子	村田 暢子 黒川 徹★ (月1回)
	午後				特殊診療 (予約制)	後藤 昭信	後藤 昭信
耳鼻咽喉科	午前		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療 (予約制)	後藤 昭信	後藤 昭信
	午後					近藤 竜一	山田 響子
呼吸器外科	午前		山田 響子	近藤 竜一		近藤 竜一	
	午後			近藤 竜一		近藤 竜一	
整形外科	午前 (10:30まで)		植村 一貴 白山 輝樹 井上 慶太	大場 悠己 (予約制)	鈴木 周一郎 白山 輝樹 井上 慶太	岡本 正則★	※金曜は初診の場合 紹介状必須 植村 一貴 鈴木 周一郎 白山 輝樹(第1,3,5週) 井上 慶太(第2,4週)
	下肢関節外来	午後					交替制★ (第2,4週)
麻酔科 (予約制)	緩和ケア・ペイン	午前	井上 泰朗				井上 泰朗
	術前外来	午前	新倉 久美子	新倉 久美子	新倉 久美子	新倉 久美子	
小児科	午前		倉田 研児 高山 和生 結城 真歩 新美 妙美★(第1,3週)	北原 正志 上田 宗胤 丸山 夏樹	西村 貴文 高山 和生 横田 沙織	倉田 研児 上田 宗胤 丸山 夏樹 西村 貴文(予約制)	北原 正志 横田 沙織 結城 真歩
			倉田 研児 横田 沙織 新美 妙美★(第1,3週) 西村 貴文(第1,3週)	倉田 研児 西村 貴文 高山 和生 山田 慎二★(第3週)	上田 宗胤 結城 真歩	岩崎 康★ 北原 正志 西村 貴文 丸山 夏樹(第2,4週)	予防接種
	午後		倉田 研児 横田 沙織 新美 妙美★(第1,3週) 西村 貴文(第1,3週)	倉田 研児 西村 貴文 高山 和生 山田 慎二★(第3週)	上田 宗胤 結城 真歩	岩崎 康★ 北原 正志 西村 貴文 丸山 夏樹(第2,4週)	予防接種

★マーク…非常勤医師 黄色…前回外来診療表からの変更点

TEL

0263-86-2812 (連携室直通)
0263-58-4567 (代表)

FAX

0263-86-2816
 (連携室直通)

患者さん・ご来院のみなさまへ

**3月27日(月)
17:15より**

**時間外休日の救急
外来出入口の変更
に伴い夜間・休日は
正面玄関が閉鎖
されます。**

どうぞご理解ご協力のほど宜しく
お願いします。

まつもと医療センター院長

**平日の夜間
(18:00~翌8:00)
土・日・祝日にて**
急患・ご面会等で来院さ
れた方は、
「救急外来出入口」
にて、インターホンを鳴
らしてお入りください。

夜間・休日にお越しの場
合、駐車場は
「救急外来駐車場」
をご利用ください。

3月27日(月) 17:15以降
正面玄関は、
平日の8:00~18:00
のみご利用可能となります。

**「夜間・休日の入院患者さん
の荷物受け渡し窓口」**は
引き続き、病院正面にて、
15:00~17:00の間対応します。



**緩和します
面会制限を**

令和5年3月22日(水)より

令和5年3月20日 まつもと医療センター 院長

面会をご希望される方へ

- 1. 事前に主治医の許可と
予約が必要です**
- 2. 面会時間&人数**
 - ・時間：14時~16時
(原則30分以内)
 - ・人数：最大2名まで
- 3. 面会できない方**
 - ・16歳未満の方
 - ・体調不良の方
 - ・周囲に感染症の罹患者がいる方

※詳細は病棟スタッフまでお問い合わせ下さい

令和5年3月20日 まつもと医療センター 院長



編集
後記



厳しい冬の寒さを乗り越え、いよいよ春の暖かみを陽射しから感じてきている頃かと思えます。太陽の光は、寒さを苦手とする私にとって心も身体も暖めりフレッシュしてくれます。

政府の発表によると、今年の5月で新型コロナウイルスが感染症法上の5類に引き下げになるそうです。Withコロナが定着したいと、5月からの変化によって新型コロナウイルスとの関わりを改めて再認識しなければと思っています。新型コロナウイルスという闇雲にも、いよいよ希望の光が見えてきたということでしょうか・・・ (N)

**まつもと医療センター
第50号**

令和5年4月発行

発行人 院長 小池 祥一郎

〒399-8701

長野県松本市村井町南2丁目20番30号

TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

<https://matsumoto.hosp.go.jp/>